

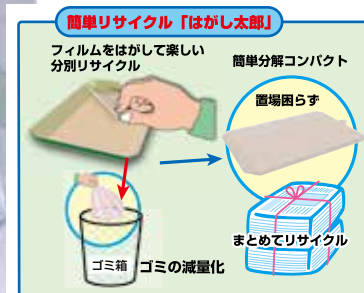
環境対応型紙トレー

はがし太郎

タマヤ株式会社



紙と表面のフィルムを分離してリサイクル処理ができる紙トレー。コンビニエンスストアやスーパー、惣菜店などで扱われる食品容器は数多く、大量に廃棄すると、環境に負荷が大きく、コストもかかる。本製品はトレーから表面のPP（ポリプロピレン）を容易にはがすことができるため、紙を再生できるほか、リサイクルに必要な水洗



いも不要で水資源を保護することにもなる。紙トレーのためリサイクルにかかるコストも大幅に削減できる。

●紙とフィルムを分離して処理が簡単

素材には紙、表面には耐油・耐水性を持ったPP（ポリプロピレン）を用い、使用後は手を汚さずにPPを紙からはがして分離処理を容易に行うことができる。紙は古紙としてリサイクルし、PPはゴミの減量化処理ができる。処理にかかる手間を省き、環境負荷も軽減できる。

●水洗いも不要

リサイクルに通常必要な水洗いも不要で、洗剤も使わずに済むため、水資源を大切に、環境にもやさしい。

●リサイクルの負担を軽減

本製品は容器包装リサイクル法では紙の分類に属し、再商品化委託料金が発泡スチロール（石油系包材）の包装容器に比べて約23分の1になるという算定も出ている。利用事業者（製造メーカー、大手小売業）にとっては、リサイクル負担金のコストダウンにつながる。

●エコ・トピックス

月100万個のトレーを利用する食品スーパーで、通常の発泡トレーとはがし太郎トレーの最商品化委託料金を比較した実験では、発泡トレーが204,085円かかったのに対し、はがし太郎トレーは8,844円に抑えられた、という結果が出ている。環境負荷を軽減するだけでなく、同時にリサイクルにかかるコストの大幅削減も期待できる。

タマヤ株式会社

所在地 〒623-0011 京都府綾部市青野町下入ヶ口12番地

TEL 0773-43-4301 FAX 0773-42-0797

URL <http://www.tamayakk.co.jp>E-mail info@tamayakk.co.jp